

先月の活動(2月)

日本語教室 2/7(M) 2/14 2/28 (3回)
 9日(土) パーティ係会議
 14日(土) パーティ係会議
 22日(日) BNN日本語ボランティア交流会
 BNN代表者会議 (恩地・福井)
 28日(土)パーティ合唱練習

今月の活動予定(3月)

日本語教室 3/7(M) 3/14 3/28 (3回)
 ※3/21は教室開放日です。
 3/ 3(火) ひとまちのみらいをつくるカレッジ(堂腰)
 3/14(土) ひとまちキラリ成果発表会(恩地)
 3/14・28(土) パーティ合唱練習
 3/22(日) BNN幹事引継ぎ会議(恩地 田中 福井)

参加人数(2月)

	2/7	2/14	2/28
学習者	21人	17人	25人
スタッフ	21人	21人	22人

会員の動き (2月)

〈入会〉永富 ちこ
 〈退会〉なし 〈休会〉なし



永富 ちこ さん
 はじめまして！
 「わかったよ！」「できたよ！」
 の瞬間と一緒に喜びたいと思
 います。私の知らない世界をたく
 さん教えてもらいたいです。
 ご縁に感謝！！

草津市国際交流協会主催の講
 演会の案内です。講師はプリント
 配線板製造会社の経営者で、外国
 人材活用についてもお話が聞け
 るようです。
 興味のある方はどうぞ。



オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2026年 3月号
 2026・3・14 発行
 第287号

新しいなかまを紹介します



ハットリ・ルカス・シンジ
 (ブラジル)



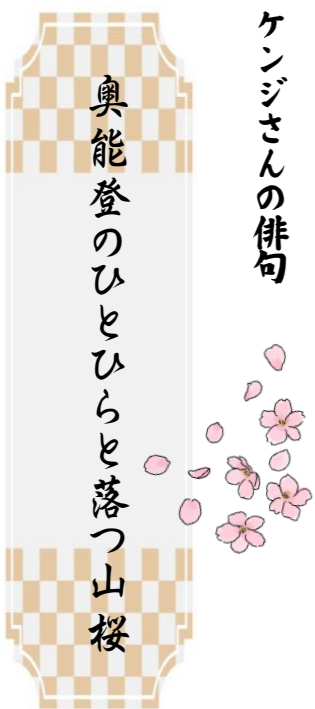
オルトレップ・マキ
 マルセロ (ブラジル)



バンショウ・ユルリ
 マルミ (ブラジル)



バンショウ・マキ
 ペドロ イチロ (ブラジル)



ケンジさんの俳句

Kusatsu International Friendship Association
 【後援】草津市 草津市国際交流協会 (KIFA)主催
2026年度 総会記念講演会
 プリント配線板製造業の第一線で活躍し、
 女性リーダーとして業界を牽引する大島氏。
 本講演では、国連が提唱する「持続可能な
 開発目標(SDGs)」を意識した企業行動の中で、
 多文化共生に基づく外国人材活用や地域社会
 との連携など、具体的な事例を交えてお話
 いただきます。

大島 節子 代表取締役社長
 新旭電子工業株式会社
 (本社：滋賀県高島市)

4月12日(日) 午前 11:00-12:00
 (受付は午前10:45~)

会場：草津市役所8階 大会議室
 草津市草津3丁目13-30
 ※当日は閉庁日のため、正面玄関または
 庁舎西側の通用口よりお入りください。

定員：50名 (要申込)
 申込：申込フォーム (QRコード) ▶
 またはメール・お電話にて承ります。

【お問合せ】
 草津市国際交流協会(KIFA)
 草津市草津3丁目13-30 草津市役所 まちづくり協働課内
 Email kifa-japan@codao.ocn.ne.jp
 電話番号 077-561-2322



オリーブ合唱部 発動！



【編集後記】 オリーブの春のパーティーも間近に。担当者の準備も回を重ね、期待に胸が膨らみます。合唱練習もはじまりました。伊吹さんの名指導に歌い始めてみたけど、声をそろえようとすると、これかなかなかなかなかむずかしい！家で口ずさんでいたら、猫の「なんだよ、それ」という冷たい視線。いや、きっとこれから楽しくなるさと楽観。それにしても「合唱部」と名づけられたからにはこれから度々歌うのかしら？それは初回の成功にかかっているかな。まあ、たのしくやろう 合唱部！(フクイ)

中川先生のへんてこ日本語

期日前投票

先般行われた衆議院議員選挙では、「期日前投票がしきりに呼びかけられた。はたして「期日前」は「きじつぜん」か、あるいは「きじつまえ」が正しいのか。テレビやラジオのニュースを聴いていると、「うぜん」と言ったり「うまえ」と言ったり。局番によって異なるのかと思って、NHKや民放などを聴き比べてみたが、キャスターによってまちまちで、問題解決には至らなかった。筆者と同じ疑問を持つ人はいるもので、あるタレントがアナウンサーに質問していた。行政用語では「うぜん」で、ニュースなどでは聴き取りやすくするために「うまえ」を使っているそうである。同様に「就学前教育も「しゅうがくまえ」と読むのが一般的である。政治家がよく「今年末をもく」といなどと答弁するので、「この人、漢字の読み方、知らないのか。『めど』じゃないのか。」と思っていたが、どうやら文化庁によると、音訓の規則上「もく」とが正しく、新聞では「目途は「めど」とは読むルールが見つからないため、ひらがな表記を用いるそうである。政治行政には、どうやらお役所言葉があるようだ。お役所ではないが、業界用語というものもある。宿泊予約をすると、「泊、泊を」とはく、「ふたはく」と呼ばれる。電話でホテルを予約する際に、「ふたはくをお願いします」と言ってみたら、なんだか身に合わず、恥ずかしい気がした、こんなおかしなことを考えているのは、日本語教師の職業病だろうか。日本語使用に長けた日本語教師は、前途洋々である。今回も、期日前に原稿が送れてよかった。

国際教育企画顧問 中川良雄



「R7年度日本語学習支援者セミナースキルアップ編」参加報告

講師 滋賀県地域日本語教育推進事業 主任地域日本語教育コーディネーター 片平協子氏

第一回 「～ている」と「～である」の違いを考えよう 2025/11/24

母語として日本語を使っている私たちが気づかない「窓が開いている」「窓が開けてある」「車がとまっている」「車がとめてある」などを例に、微妙な意味の違いを考え、なぜ学習者さんたちが理解できないのか、難しく感じるのか、その気持ちを学び、学習支援者である私たちは、日本語と学習者さんたちの母（国）語との考え方の違いや文法的にも異文化であることを理解し、わかりやすい言葉で説明し、使い分けられる練習、「習う」より「慣れる」を優先することが必要だと教わりました。中国出身の男性の経路差もお聞きました。

第二回 「くらしの日本語 in しが」の活用法① 2026/1/25

「くらしの日本語 in しが」を配布して頂き、有効な利用の仕方を学びました。

日本語教育の学習者の三つの理念、「日本語学習者を社会の一員として日本語を使って様々な社会的な活動に参加していく存在として捉えること」「日本語を使って『できること can do』に注目すること」「多様な日本語使用を尊重すること」の説明がありました。（日本語能力試験の学習、合格のみにとらわれるのではなく）

また、学習者さんたちが安全な生活を送るために、「アレルギー」や「宗教で禁止されている食」のことを伝える言葉「～はダメです」など、即ち生きていくのに本当に必要な言葉を、テキストや文法に関係なく最初の段階で教えることが大切なことだと再確認しました。講座の終わりに「学習者と支援者は対等の立場」だと強く話されました。

第3回 「くらしの日本語 in しが」の活用法② 2026/2/11

CEFRの日本語版・「日本語教育の参照枠」についての説明がありました。

「くらしが」を使って、2回目の講座でも学んだテキストや文法習得にこだわることなく、学習者を社会的存在（学んだ言語を用いて社会に参加し、より良い人生を歩もうとする存在）として捉え、生活するのに必要な言葉（生活 Can do）から学習する方法を丁寧に説明してくださいました。（「日本語教育の参照枠」を知る）

もちろん、文法的重要性にも言及され、「知識としての必要性」「言語の能力を高めるための必要性」を踏まえたうえで、「無理に教える必要はないが、やりたい人にブレーキをかける必要もない」と。

「文法を知りたいという声」に対しては、動詞表（「くらしが」P.52,53）全体をともに眺め、学習者が理解したいこと、確認したいこと、覚えたい形などを、「教える」のではなく学習者自身が「気づく」サポートをする、「自身で気づくこと」が「しっかり覚えること」になるとのアドバイスを頂きました。

最後に「学習者と支援者の関係」を再度確認。その中で「教えること、学ぶことが共に楽しい関係であってほしい」と、「互いの存在を認め助け合う」「共に生きがいを感じ協調できる」ことを強調されたように思います。

「くらしの日本語 in しが」はオーリーブ書架に1冊見本があります。教室で使う場合は滋賀県のHPからダウンロードできます。（配布、販売はしていないそうです）



<感想>

オーリーブの活動に参加させていただき、ようやく2年半。まだわかってないことがわかっていない状態です。このセミナーに参加させていただき、来日したばかりで言葉の全くわからない学習者さんたちにまず学習してもらうのは、「生活するための言葉」であることを強く再確認しました。また、学習が進んで日本語の文法を理解していても、母（国）語に存在しない文法の表現については発語しづらいことも知りました。今後、学習を進めていくために心しなければならぬと思います。これからも同じ社会の生活者である学習者さんたちと、互いに学び合い、存在を認め合って、草津で、滋賀県で、日本で、生活者として来日される方々がより快適に過ごせるお手伝いができれば何よりだと思っています。（堂腰清美）

私の地元自慢 #5

歴史的遺産、自然の美しさ、そして食文化

エヴァン・ウエリアナ

私は4年前技能実習生として、日本にきました。インドネシアの中部ジャワのテガルに生まれました。中部ジャワはジャワ島に位置し、東ジャワと西ジャワの2つの州に挟まれています。

中部ジャワには古代の歴史的遺構が数多く存在します。例えばボロブドゥール、ラワン・セウ、プランバナン寺院など、他にも数多くの遺跡があります。



ボロブドゥールの壮大さは、現地文化と8～9世紀にインドネシアで急速に発展した大乘仏教の影響との調和を反映しています。壁面を飾るレリーフには、様々な道徳的教訓、仏陀の生涯の物語、そして古代ジャワ社会の生活様相が描かれています。

ボロブドゥールは仏教徒が仏陀の教えを理解するための教育の中心地でもあり、意味深いレリーフを通じてその教えを伝えています。その独特さと卓越性により、ボロブドゥール寺院は1991年よりユネスコの世界遺産として認定されています。

中部ジャワにも非常に高い山があり、スラムット山と呼ばれています。この山はジャワ島で2番目に高く、標高3,432メートルです。雪がぜんぜん降らないけど、気温は5度ぐらいです。

「スラムト」は「安全」という意味です。なぜそう呼ばれるのかというと、地域の人々は、その名前が周囲のコミュニティに祈りと安全をもたらすと信じているからです。伝説によれば、スラムト山が噴火するとジャワ島を二つに分裂させるといわれています。



また、この山は硫黄温泉を湧出しており、グチ温泉という観光地としても知られています。グチはいい所です。温泉やホテルやお店などがあります。週末に人が多すぎるので、道も混んでいます。



去年、私は帰国して、家族とグチに旅行に行きました。ホテルで泊まって、温泉に入って、美味しい食べ物を食べました。スラムト山の中部ジャワ、特にテガルでは、山羊のサテという名物料理があります。山羊のサテは、肉が柔らかく食べやすいことから、多くの人々に好まれています。通常、醤油ベースのサンバルと共に食べます。

インドネシアを訪れる際は、ぜひボロブドゥール寺院や温泉を訪れたり、山羊のサテを味わったりしてみてください。

